



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東
コード番号 3068 URL <https://www.wdi.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 22,977 | 19.7 | 1,160 | 78.8 | 1,218 | 68.0 | 842 | 2.3 |
| 2023年3月期第3四半期 | 19,192 | 35.6 | 649 | - | 725 | - | 824 | △0.3 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,129百万円 (24.7%) 2023年3月期第3四半期 906百万円 (△11.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 134.57 | - |
| 2023年3月期第3四半期 | 131.03 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 23,126 | 7,153 | 22.8 |
| 2023年3月期 | 21,119 | 6,265 | 22.3 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,276百万円 2023年3月期 4,702百万円

(注) 資本性ローンを調整した自己資本比率 2024年3月期第3四半期 25.9% 2023年3月期 25.7%

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | - | 0.00 | - | 12.00 | 12.00 |
| 2024年3月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 2024年3月期(予想) | - | - | - | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 30,500 | 16.5 | 1,200 | 44.3 | 1,200 | 31.5 | 800 | △14.9 | 127.83 |

- （注） 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無
 2 2023年7月26日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行っております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。
 3 2023年8月18日付で自己株式の取得を行っております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
 新規 1社 （社名）THW Restaurant Canada (JV) Inc.
 （注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
 （注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
 （注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期3Q | 6,331,920株 | 2023年3月期 | 6,331,920株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期3Q | 88,745株 | 2023年3月期 | 50,745株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年3月期3Q | 6,263,385株 | 2023年3月期3Q | 6,291,011株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への引き下げにより諸制限が撤廃または緩和されたことにより経済活動の正常化が進みました。また、円安進行に伴う国内旅行の活発化や訪日外国人の増加によるインバウンド需要の回復等も下支えとなり、個人消費には持ち直しの動きがみられました。しかしながら、原材料及びエネルギー価格の高騰、及び円安等に伴う物価高による国内景気や企業収益、個人消費への影響が懸念され、予断を許さない状況が続いております。

海外経済におきましては、同感染症に係る諸制限からの脱却等により経済活動は伸長傾向であるものの、原材料価格の高騰や供給制約の長期化によるインフレに加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化といった地政学的リスク等により、先行きは依然として不透明であります。

外食産業におきましては、同感染症への不安感の低下により回復傾向が進んでおります。一方で、原材料及びエネルギー価格の高騰に加え人員確保のための人件費の上昇など、さまざまなコストの上昇が続いており、厳しい経営環境は続いております。

このような状況の中、当社グループは「お客様に選んでいただける店づくり」を目指して、ブランドや店舗ごとの特徴や強みを活かした取り組みを継続してまいります。

当社グループは、コロナ禍により制限を余儀なくされた企業活動の再生の年として、2023年度を「ホスピタリティの原点回帰」をテーマとして取り組んでまいります。それに伴う営業方針といたしまして、「チームの再生」「適正価格への納得」「インバウンド需要の獲得」を掲げております。

コロナ禍の少人数での店舗運営等により疲弊した店舗ごとのチーム力を回復させることが不可欠であるため、「チームの再生」に取り組んでまいります。一方、原材料及びエネルギー価格の高騰に伴うメニュー価格の適正価格への引き上げは今後も必要に応じて実施してまいります。店舗の雰囲気や接客により付加価値を加えることで、価格以上の価値を提供することにより「適正価格への納得」をしていただき、お客様の満足度が下がることがないように留意してまいります。そして、入国制限などの水際措置の終了や円安をきっかけに訪日外国人観光客数は回復しておりますので、「インバウンド需要の獲得」のため来店誘致のチャネルを拡大してまいります。

新規出店につきましては、国内においては「ティム・ホー・ワン」を文京区の東京ドームシティ ラクーアに1店舗、また「カプリチオーザ」を横浜市ノースポートモールに1店舗出店いたしました。海外においては「Appetito」をインドネシア共和国バリ州に1店舗、また「Flora Plant Kitchen」を米国フロリダ州マイアミに1店舗出店いたしました。

フランチャイズ展開につきましては、国内においては「カプリチオーザ」を2店舗、海外においては「サラベス」を台湾に1店舗出店いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は22,977百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益は1,160百万円（前年同期比78.8%増）、経常利益は1,218百万円（前年同期比68.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は842百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は9,003百万円となり、前連結会計年度末より976百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が279百万円、売掛金が201百万円、棚卸資産が251百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は14,122百万円となり、前連結会計年度末より1,030百万円増加いたしました。これは有形固定資産が957百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は23,126百万円となり、前連結会計年度末より2,006百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,638百万円となり、前連結会計年度末より482百万円増加いたしました。これは、買掛金が177百万円、未払金が171百万円、1年内返済予定の長期借入金が128百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は10,334百万円となり、前連結会計年度末より637百万円増加いたしました。これは長期借入金が495百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は15,973百万円となり、前連結会計年度末より1,119百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は7,153百万円となり、前連結会計年度末より887百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が767百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年1月24日に公表いたしました「通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,446,597 | 5,725,715 |
| 売掛金 | 801,079 | 1,002,165 |
| 棚卸資産 | 749,173 | 1,000,176 |
| 預け金 | 595,310 | 793,219 |
| その他 | 438,636 | 485,997 |
| 貸倒引当金 | △3,385 | △3,468 |
| 流動資産合計 | 8,027,411 | 9,003,804 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 8,377,636 | 9,537,937 |
| 減価償却累計額 | △5,001,765 | △5,491,063 |
| 建物及び構築物 (純額) | 3,375,871 | 4,046,873 |
| 工具、器具及び備品 | 2,941,490 | 3,250,935 |
| 減価償却累計額 | △2,599,361 | △2,787,954 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 342,129 | 462,981 |
| 土地 | 2,490,358 | 2,490,358 |
| 建設仮勘定 | 860,940 | 834,525 |
| 使用権資産 | 4,750,016 | 5,459,370 |
| 減価償却累計額 | △727,679 | △1,242,065 |
| 使用権資産 (純額) | 4,022,336 | 4,217,304 |
| その他 | 32,370 | 34,320 |
| 減価償却累計額 | △23,050 | △27,781 |
| その他 (純額) | 9,320 | 6,539 |
| 有形固定資産合計 | 11,100,955 | 12,058,582 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 203,213 | 182,813 |
| 無形固定資産合計 | 203,213 | 182,813 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 1,547,190 | 1,601,146 |
| 繰延税金資産 | 43,369 | 43,369 |
| その他 | 198,000 | 237,087 |
| 貸倒引当金 | △322 | △321 |
| 投資その他の資産合計 | 1,788,237 | 1,881,281 |
| 固定資産合計 | 13,092,406 | 14,122,676 |
| 資産合計 | 21,119,817 | 23,126,481 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 870,505 | 1,047,624 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,061,973 | 1,190,920 |
| 未払金 | 901,435 | 1,073,031 |
| 未払費用 | 583,145 | 732,356 |
| 未払法人税等 | 284,570 | 286,454 |
| 賞与引当金 | 223,824 | 88,764 |
| 販売促進引当金 | 38,500 | 42,500 |
| 資産除去債務 | 8,330 | 13,650 |
| リース債務 | 597,826 | 727,557 |
| その他 | 586,193 | 435,534 |
| 流動負債合計 | 5,156,305 | 5,638,394 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,387,652 | 4,882,730 |
| 繰延税金負債 | 1,062,688 | 1,062,688 |
| 退職給付に係る負債 | 2,118 | 2,358 |
| リース債務 | 4,117,609 | 4,247,422 |
| その他 | 127,446 | 139,797 |
| 固定負債合計 | 9,697,515 | 10,334,997 |
| 負債合計 | 14,853,821 | 15,973,391 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 50,000 | 50,000 |
| 資本剰余金 | 1,124,213 | 1,131,084 |
| 利益剰余金 | 4,112,200 | 4,879,688 |
| 自己株式 | △88,286 | △199,309 |
| 株主資本合計 | 5,198,126 | 5,861,463 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △495,592 | △584,892 |
| その他の包括利益累計額合計 | △495,592 | △584,892 |
| 非支配株主持分 | 1,563,462 | 1,876,518 |
| 純資産合計 | 6,265,996 | 7,153,090 |
| 負債純資産合計 | 21,119,817 | 23,126,481 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 19,192,615 | 22,977,807 |
| 売上原価 | 5,511,320 | 6,498,770 |
| 売上総利益 | 13,681,295 | 16,479,037 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,031,863 | 15,318,139 |
| 営業利益 | 649,432 | 1,160,898 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 841 | 998 |
| 為替差益 | 114,603 | 76,826 |
| 受取保険金 | 7,186 | — |
| その他 | 20,857 | 45,546 |
| 営業外収益合計 | 143,488 | 123,371 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 42,925 | 42,432 |
| 持分法による投資損失 | 20,000 | 20,794 |
| その他 | 4,698 | 2,536 |
| 営業外費用合計 | 67,624 | 65,763 |
| 経常利益 | 725,295 | 1,218,505 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 36,534 | — |
| 資産除去債務戻入益 | 4,229 | 1,140 |
| 助成金収入 | 268,976 | — |
| 債務免除益 | 502,821 | — |
| 受取還付金 | 112,314 | 534,232 |
| その他 | 4,047 | 250 |
| 特別利益合計 | 928,923 | 535,622 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 733 | 424 |
| 減損損失 | 16,511 | 702 |
| 店舗閉鎖損失 | 20,967 | 43,333 |
| 特別損失合計 | 38,212 | 44,460 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,616,007 | 1,709,668 |
| 法人税等 | 468,877 | 525,524 |
| 四半期純利益 | 1,147,130 | 1,184,144 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 322,846 | 341,282 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 824,283 | 842,862 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 1,147,130 | 1,184,144 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △241,026 | △54,610 |
| その他の包括利益合計 | △241,026 | △54,610 |
| 四半期包括利益 | 906,103 | 1,129,534 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 555,749 | 753,562 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 350,353 | 375,971 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月27日開催の取締役会決議に基づき、2023年7月26日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式(12,000株)の処分を実施いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が5百万円増加し、自己株式が20百万円減少しております。

また、2023年8月17日開催の取締役会決議に基づき、2023年8月18日に東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)によって当社普通株式50,000株を取得いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が131百万円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が1,131百万円、自己株式が199百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の連結子会社であるWDI Canada Restaurant, Inc. が、THW Restaurant Canada (JV) Inc. を新たに設立したことに伴い、当第3四半期連結累計期間より、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によりております。